

参加無料
どなたでも
ご参加できます。

「生活困窮者支縁プロジェクト」シンポジウム

子ども・若者の貧困と その支援

平成26年 **1/13** 月・祝 MON
13:00 ~ 16:00

会場 ● 千葉県弁護士会館

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4丁目13番9号

・JR千葉駅から徒歩約15分

・京成千葉中央駅から徒歩約7分

・千葉都市モノレール県庁前駅から徒歩約3分

近年、「貧困」が社会的課題として大きく取り上げられています。これまでの日本で、家族・地域・企業などによって支えられてきた様々なセーフティーネットが、少子高齢化や低成長経済など社会変化の中で機能不全となり、多くの人たちが生活や仕事に不安を抱えながら生きざるを得なくなっています。特に貧困など社会的困難を抱える子どもや若者は、社会に出る以前から経済的困窮や社会的孤立など大きなハンディを背負っています。一方で、日本における子ども・若者への社会保障やサービスは不十分な状況があります。一般社団法人ひと・くらしサポートネットちばでは、2013年9月よりシェルター「一刻荘」を開設し、対象者を限定しない民間の居住支援を行ってきましたが、その利用者にも若い世代の姿が見られます。千葉県内でも子ども・若者の困窮の問題は広がっており、どのような課題があり、どのような支援の取り組みがあるのかを考える機会としてこのシンポジウムを開催します。

第1部 基調講演

「若者ホームレス白書から
社会的困難を抱えた若者応援ネットワークへ」
長谷川 知広さん ● NPO ビッグイシュー基金事務局

2008年のリーマンショック以降顕在化した若者ホームレスの実態を調査し「若者ホームレス白書」を刊行、2012年3月に「白書2」を作成したNPOビッグイシュー基金より長谷川知広さんをお呼びし、路上に暮らさざるを得なくなった若者たちの実態や、基金が取り組む社会的困難を抱えた若者支援ネットワークづくりの活動についてお聞きします。

第2部 行政報告

「千葉市における困窮者支援の状況」
加瀬 秀行さん ● 千葉市保健福祉局保護課

第3部 リレートーク

県内で子ども・若者の支援に取り組む方より実践報告をいただきます。

「児童自立支援施設の取り組み」
平野 陽一さん ● 千葉県生実学校

「子どもシェルターの取り組み」
安井 飛鳥さん ● NPO子どもセンター帆希（ほまれ）設立準備中

「児童養護施設の取り組み」
高橋 克己さん ● 社会福祉法人生活クラブ

「地域若者サポートステーションの取り組み」
相川 航太さん ● NPOワーカーズコープ

「定時制高校の取り組み」
佐藤 億子さん ● 長生高校定時制

第4部 当事者報告

主催：一般社団法人ひと・くらしサポートネットちば

▶▶▶参加お申し込み方法については裏面をご確認ください。

「生活困窮者支縁プロジェクト」シンポジウム

子ども・若者の貧困とその支援

参加お申し込み方法

お申し込みは①メールまたは②ファックスにてお願いいたします。1/10(金)を締め切りとさせていただきます。なお、いただいた個人情報は当シンポジウムの運営以外には使用いたしません。

① メール▶▶▶ hitosapo@jeans.ocn.ne.jp

「氏名」「所属」「連絡先電話番号」「メールアドレス」ご質問などあればご記入の上、上記アドレスにご送信ください。

② ファックス▶▶▶ 043-304-5422

下記の<ファックス申込み用紙>にご記入の上、そのままご送信ください。添え状は不要です。

<ファックス申込み用紙>

一般社団法人 ひと・くらしサポートネットちば 宛

氏名	所属	連絡先
1		電話番号：
		Eメール：
2		電話番号：
		Eメール：
3		電話番号：
		Eメール：
4		電話番号：
		Eメール：
5		電話番号：
		Eメール：
ご質問		

お問い合わせ

一般社団法人 ひと・くらしサポートネットちば

ファックス：043-304-5422 メール：hitosapo@jeans.ocn.ne.jp